

<教育課題>

- ・志をもって困難にめげずに立ち向かう気力の涵養
- ・自己肯定感の醸成
- ・相手の考えを聞いたり、自分の考えを相手に適切に伝えたりする力の育成
- ・自分で考えて工夫する態度や能力の育成
- ・集団への適応と欠席率の改善

学校教育目標

志をもち、たくましく生き抜く生徒の育成

目指す生徒像

- 志をもっている生徒
- 「志を実現する力」を備えた生徒
- 元気に毎日登校してくる生徒

育成すべき資質・能力「志を実現する力」
(**かかわる力・見つめる力・やりぬく力・かなえる力**)

<地域・保護者の願い>

- ・学びに向かう姿勢と確かな学力の定着
 - ・友だちを大切にし、楽しく、充実した学校生活
 - ・社会のルールやマナーを守り、社会に貢献しようとする意識の涵養
 - ・「大切な中学校時代を充実させたい、有意義なものにしたい、学校を志を立てる聖域としたい」
- ※「青春の塔」主旨

「志」とは、

- ・信条
- ・目標、将来像
- ・目指す未来社会

学校経営目標

志をもち、たくましく生き抜く教職員、チーム学校

- 「志づくり」とESD*を基盤とし、未来や社会につながる学びを推進する(志カリキュラム)
- 小中9年間の学びの連続性を見通し、組織的に教育活動を推進する(学府一貫教育)
- 地域の教育力を生かし、地域とともに教育活動を推進する(コミュニティ・スクール)

*ESD: 持続可能な社会の担い手を育てる教育

**「志づくりカリキュラム」による
「志」と「志を実現する力」の育成**

授業づくり

◎未来や社会につながる授業づくり

- ESDの視点から教科の本質を押さえた教材研究・ガイダンスの充実
- 「志を実現する力」を育む場面の設定
- 「志」を育む主体的で対話的で深い学びの実現
- 道徳教育の充実

志づくり

- ◎未来や社会につながる志づくり
- ◎目標に向かって挑戦する自分づくり

- 総合的な学習の時間「志タイム」の充実
- 地域に根ざしたひと、もの、ことのかかわりの推進
- 進路指導

- ・地域学習 ・未来授業 ・職場体験、
- ・大学等訪問 ・地域貢献活動 等

仲間づくり

◎心の居場所づくり

生徒が安心できる、自己存在感や充実感を感じられる場所の提供

- ・学年・学級づくり ・生徒会活動
- ・人間関係づくりプログラム ・QU

◎絆づくり

生徒が主体的に取り組む活動を通し、自らが絆を感じ取り紡いでいく場と機会の設定

- ・鉄人遠足 ・体育大会 ・合唱コンクール
- ・ボランティア活動 ・社会貢献

志を実現する力

かかわる力

(人間関係形成・社会形成能力)

- ・他者の多様な考えを認める
- ・相手の意見を丁寧に聴く
- ・相手に自分の考えを適切に伝える

みつめる力

(自己理解・自己管理能力)

- ・自分のよいところに気づく
- ・自分に自信をもつ
- ・自己の役割が分かる
- ・自分で考え行動する
- ・自分をコントロールする

やりぬく力

(課題対応能力)

- ・課題を見つける
- ・計画を立て、見通す
- ・解決方法を工夫する
- ・あきらめないで努力する

かなえる力

(キャリアプランニング能力)

- ・学ぶこと、働くことの大切さが分かる
- ・将来の生き方について見通しを立てる

PLAN

各種教育計画

DO

教育実践

CHECK

学校評価

ACTION

教育課程編成

<目標指標>

- 進んで先生に聞いたり自分で調べたりすると答える生徒 80%
- 進んで挨拶をすると答える生徒 95%
- 学級が楽しいと答える生徒 95%
- 難しいと思うことにも失敗を恐れずに挑戦していると答える生徒 80%
- 出席率 95%以上